

2019年度～
2021年度
限定

知らないと損する行政のお得情報・2019年度版

あなたの風しん対策 ナビ

受けないと
もったいない！
クーポン券を
無駄にしないで！

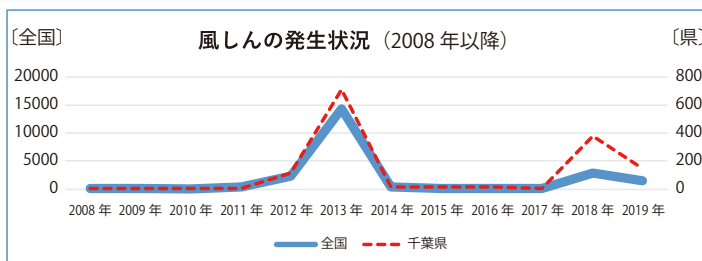
1. 今年度のターゲットはあなたです

2019年度のクーポン券送付対象は、昭和47年4月2日～昭和54年4月1日生まれの**男性**

2. あなたは風しんに対する免疫は大丈夫ですか？

上記1.の男性は、風しんの公的予防接種の機会がなく、風しん抗体価獲得率の低い世代です。風しんは、一度かかったり予防接種を受けることで体に免疫がつくられると、風しんウイルスからの防御反応が確立します。しかし、免疫がつくられているかは、抗体検査で抗体価(免疫力)を調べなければわかりません。

3. 風しんの流行は繰り返される



風しんが全数報告になった2008年以降、2013年に流行があり、昨年夏からもまた流行がみられています。

4. 風しん抗体検査 & 予防接種のクーポン券は届きましたか？

対象者の方には、お住まいの市町村から**無料**クーポン券が配布されます。

→2019年度の対象者には、7月末までには県内すべての市町村で発送される予定です。

5. クーポン券を利用するメリット

《あなたのメリット》

- 検査と予防接種の費用(1万5千円相当)が無料です。
- 今回助成の予防接種は風しん・麻しん混合ワクチン
⇒風しんと麻しんの両方が防御できるチャンスです。
- 成人麻しんは症状が重くつらい！

《職場のメリット》

- 従業員の健康管理に役立つ
- 風しんや麻しんの集団発生が回避できる
- 職場の妊婦さん(胎児)を「先天性風しん症候群」から守る

6. さあ！計画を立てましょう！

クーポン券の利用方法は、同封のご案内を確認し、計画的に受けていただく必要があります。

あなたの行動が、あなた自身と妊婦さんと赤ちゃんを守り、さらに今後の風しんの流行を抑えることができます。

休日、夜間対応の医療機関も？

定期健診に合わせてできるかも？

全国の受託機関で受けられるんだ

医療機関情報は
[下記QRコードから](#)
厚生労働省HPへ



事業主（従業員の健康管理部門責任者）の皆様へ

働く世代の男性が風しんの定期予防接種の対象になりました
健診の機会等を利用した抗体検査と予防接種の機会の確保にご協力をお願いします！

2022年3月31日までの3年間に限り、 風しん抗体検査・予防接種を公費で受けられます。

- ▶ 風しんの予防接種は、現在、予防接種法に基づき公的に行われています。しかし、公的な接種を受ける機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性は、**抗体保有率が他の世代に比べて低く(約80%)なっています。**
- ▶ そのため、2022年3月31日までの期間に限り、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を風しんの定期接種※の対象者とし、クーポン券をお届けします。
※予防接種法（昭和23年法律第68号）第5条第1項の規定に基づく定期の予防接種
- ▶ 対象者の方には、**お届けするクーポン券を利用して、まず抗体検査を受けていただき**、抗体検査の結果、十分な量の抗体がない方は、定期接種の対象となります。

お願い1 対象者の確認

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性が今回の抗体検査と定期接種の対象者となります。

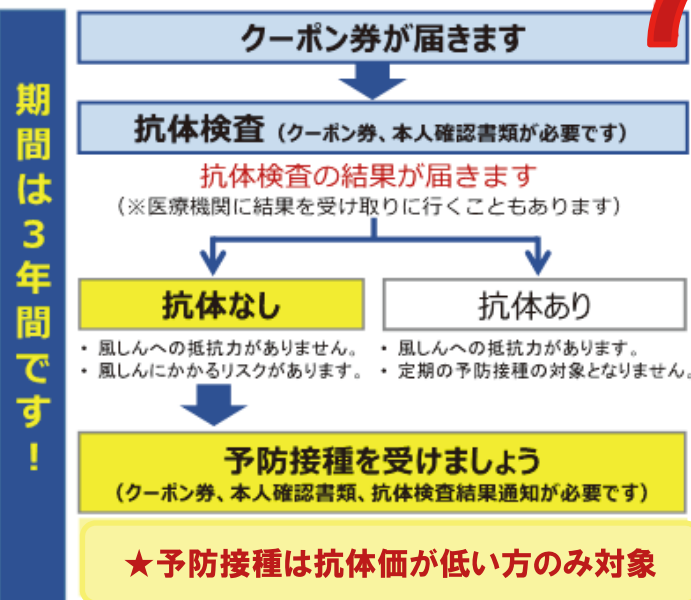
そのうち、2019年度クーポン券送付対象者は、昭和47年4月2日から昭和54年4月1日の間の誕生日の方です。まず、貴事業所で上記の該当者についてご確認をお願いします。

お願い2 クーポン券の確認

対象者には、下記のような案内とともにクーポン券が届きます。千葉県内の市町村では、順次、7月末までにクーポン券の発送が完了する予定です。対象者へクーポン券が届いていないかお声かけをお願いします。

お願い3 本事業の流れの確認

～抗体検査・予防接種までの流れ～



クーポン券の利用方法

- ㊦ クーポン券が使える受託医療機関・健診機関は厚生労働省のホームページでご確認いただけます。
(裏面左下、QRコードからご参照ください)
- ㊦ 抗体検査は、貴事業所で行っている定期健康診断等と同時にできる場合があります。

お願い4 ○○○

← 裏面のご参照ください。

お願い4 抗体検査の受け方は次の2パターンあります。
パターン①の「健診との同時受検」にご支援をお願いします。

◆定期健診と同時に行うには

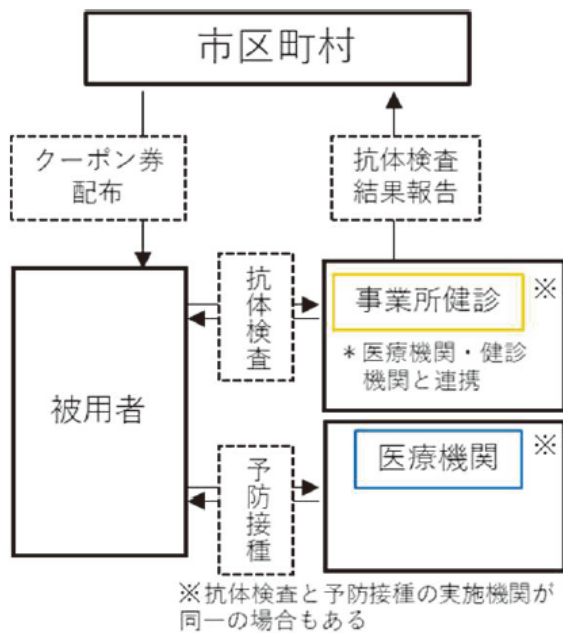
健診の機会を利用した「風しん抗体検査」ができます。健診受託機関が、この風しん対策の実施機関になっているかご確認をお願いします。全国の実施医療機関で受けることができ、一覧は厚生労働省ホームページで確認できます。(QRコードからご確認ください)

◆健診以外の機会に対象者が個別に受けるには

健診の機会が活用できない場合は、恐れ入りますが、各個人でご都合の良い実施医療機関をお調べいただき、ご受診をお願いいたします。その際には、対象の方々には、下記のメリットをお伝えいただき、多くの方々が、この機会を逃すことのないようご配慮くださいますようお願いいたします。

実施パターン①

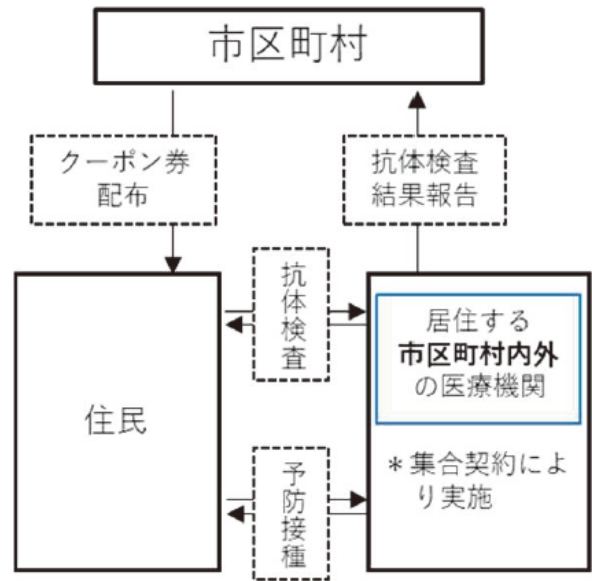
○ 被用者に対しては、事業所健診等の機会を活用



実施パターン②

○ 居住する市区町村内外の医療機関(*)において抗体検査・予防接種を実施

※ 集合契約を結んだ医療機関



お願い5 抗体検査未受検者にはお声かけをお願いします

<対象者の方のメリット>

- ① ご自身の風しん抗体価を知る機会です。身近な妊婦さん（これから妊婦さんになる可能性のある方）の感染リスクを減らし、「先天性風しん症候群」の発生予防に役立ちます。
- ② ご自身の風しんにかかるリスク、麻疹(はしか)にかかるリスクを下げます。(予防接種は麻疹風しん混合ワクチンを接種します。)
- ③ 公的な補助対象期間が限られており、この3年間がチャンスです。(クーポン券の期限は原則、該当年度のみです) 抗体価を確認し予防接種をご検討ください。

